

ふくしま地域活動団体サポートセンター
アンケート調査報告書

2022年3月10日

福島県文化振興課

ふくしま地域活動団体サポートセンター

ふくしま地域活動団体サポートセンターは、福島県内で活動する NPO の皆様の運営支援をより効果的に行うために、今後の事業の参考とすることを目的にアンケート調査を実施致しました。

アンケート調査は少しでも多くの情報を収集するために敢えて期限を設けずに実施しておりますが、このたび調査開始から 2022 年 2 月末までの回収分を集計致しました。その結果を以下の通りご報告いたしますのでご参照ください。なお、記述欄についてはその内容を踏まえ総括したものを末尾に掲載いたしましたので、ご了承ください。

■ アンケート調査の目的

ふくしま地域活動団体サポートセンターの取組の参考とする。

■ 集計期間(調査は継続中)

2021 年 12 月 16 日～2022 年 2 月 28 日

■ 回答率

回答者数 136 件 / 送付先件数 866 件 = 15.7%

■ 送付対象者

福島県内の NPO 法人等

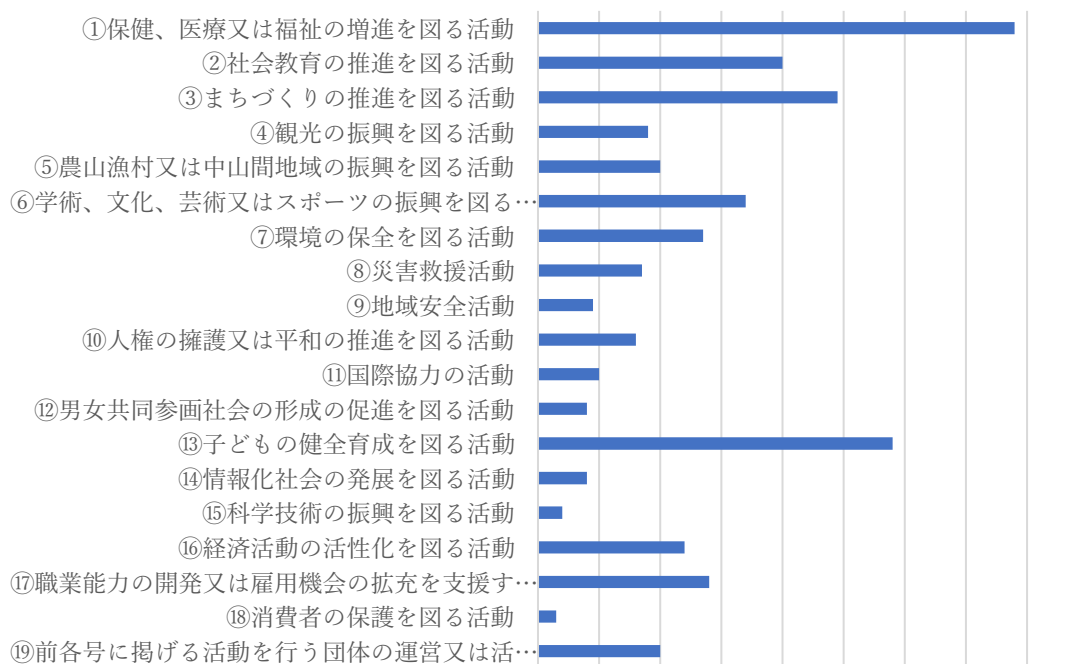
(ふくしま地域活動団体サポートセンターが送付先リストを保有している組織)

■ 調査実施の方法

- ① アンケート用紙(郵送)への記入～FAX にて回答送信
 - ② 専用フォームへの入力
- の 2 種類の方法で実施

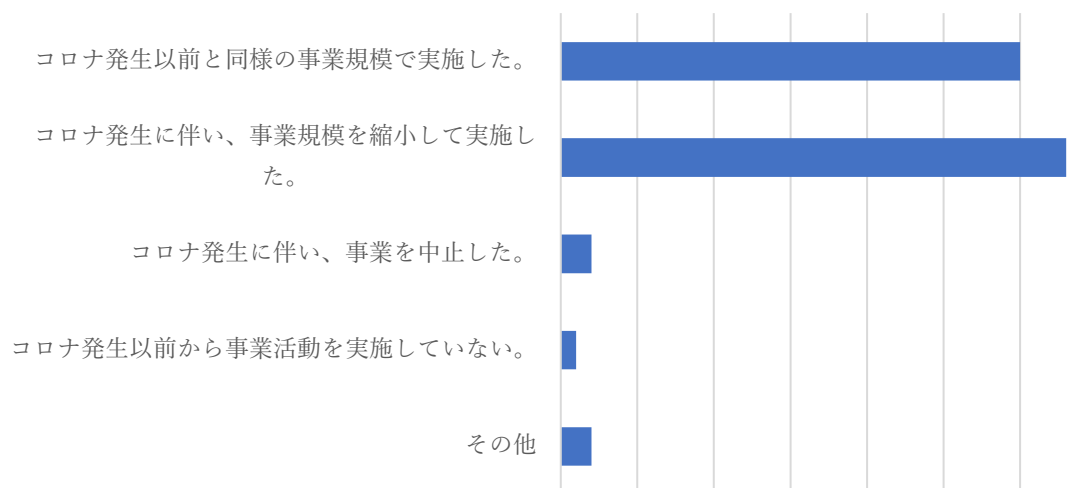
■貴団体の事業分野について教えてください。(選択式・複数可)

- ① 保健、医療又は福祉の増進を図る活動 78 件
- ② 社会教育の推進を図る活動 40 件
- ③ まちづくりの推進を図る活動 49 件
- ④ 観光の振興を図る活動 18 件
- ⑤ 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動 20 件
- ⑥ 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 34 件
- ⑦ 環境の保全を図る活動 27 件
- ⑧ 災害救援活動 17 件
- ⑨ 地域安全活動 9 件
- ⑩ 人権の擁護又は平和の推進を図る活動 16 件
- ⑪ 国際協力の活動 10 件
- ⑫ 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動 8 件
- ⑬ 子どもの健全育成を図る活動 58 件
- ⑭ 情報化社会の発展を図る活動 8 件
- ⑮ 科学技術の振興を図る活動 4 件
- ⑯ 経済活動の活性化を図る活動 24 件
- ⑰ 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動 28 件
- ⑱ 消費者の保護を図る活動 3 件
- ⑲ 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動 20 件



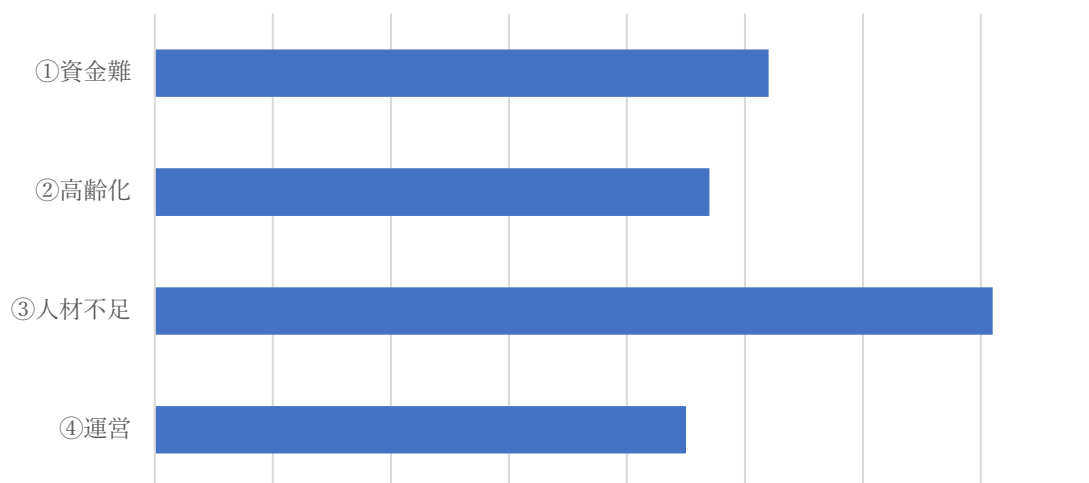
■新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）発生に伴う事業活動の状況について教えてください。（選択式・複数可）

- ① コロナ発生以前と同様の事業規模で実施した。 60 件
- ② コロナ発生に伴い、事業規模を縮小して実施した。 66 件
- ③ コロナ発生に伴い、事業を中止した。 4 件
- ④ コロナ発生以前から事業活動を実施していない。 2 件
- ⑤ その他 4 件



■現在、貴団体はどのような課題を抱えていますか？（選択式・複数可）

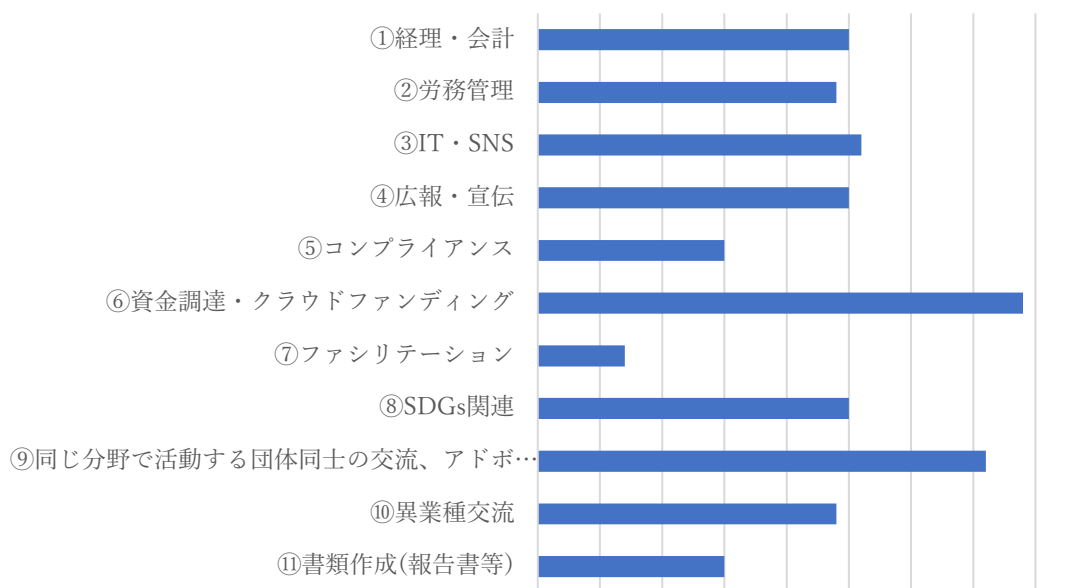
- ① 資金難 52 件
- ② 高齢化 47 件
- ③ 人材不足 71 件
- ④ 運営 45 件



■受けてみたい研修、講座、個別相談があれば、教えてください。

(選択式・複数可)

- ① 経理・会計 25 件
- ② 労務管理 24 件
- ③ IT・SNS 26 件
- ④ 広報・宣伝 25 件
- ⑤ コンプライアンス 15 件
- ⑥ 資金調達・クラウドファンディング 39 件
- ⑦ ファシリテーション 7 件
- ⑧ SDGs 関連 25 件
- ⑨ 同じ分野で活動する団体同士の交流、アドボカシー 36 件
- ⑩ 異業種交流 24 件
- ⑪ 書類作成(報告書等) 15 件



■サポセンのニュースレターによる貴団体の紹介を希望しますか？(選択式)

- ① 希望する。 35 件(25.7%)
- ② 掲載のしかたによっては希望する。 55 件(40.4%)
- ③ 希望しない。 42 件(31.0%)
- ④ 無回答、無効 4 件(2.9%)



■ 希望する ■ 掲載のしかたによっては希望する ■ 希望しない ■ 無回答・無効

■地域課題の解決等に向けて、他の NPO や企業、学校などとの交流会への参加や、連携・協働を希望しますか？（選択式+記述欄あり）

- ① 希望する。 33 件(24.3%)
- ② 内容によっては希望する。 75 件(55.1%)
- ③ 希望しない。 26 件(19.1%)
- ④ 無回答、無効 2 件(1.5%)



■ 希望する ■ 内容によっては希望する ■ 希望しない ■ 無回答・無効

■学生(高校・大学・短大・専門学校等)の職場体験の受け入れへの協力は可能ですか？(選択式)

- ① 協力できる。 44 件(32.4%)
- ② 条件によっては協力できる。 52 件(38.2%)
- ③ 協力は困難である。 37 件(27.2%)
- ④ 無回答、無効 3 件(2.2%)



■ 協力できる ■ 条件によっては協力できる ■ 協力は困難である ■ 無回答・無効

【総括】

昨年 12 月に県内の NPO にご協力を依頼したアンケート調査を 2 月末時点で集計したところ、以下の点が見えてまいりました。

[新型コロナウイルスの影響]

新型コロナウイルス(以下、コロナ)の世界的な感染拡大が始まってから 2 年が経過しました。今回のアンケートでは実施した事業規模に関して質問しましたが「コロナ発生以前と同様の事業規模で実施した。」「コロナ発生に伴い、事業規模を縮小して実施した。」がほぼ同じ回答数でした。活動分野による偏りなどは見受けられなかったため、感染拡大当初と比べある程度の対策を立てて事業を継続した NPO が一定数存在することが確認できました。

このことから、活動を継続するための方策やノウハウを NPO 同士で共有することで事業の継続性を図ることが可能なのではないかと推測されます。

一方で「コロナ発生に伴い、事業を中止した。」「コロナ発生以前から事業活動を実施していない。」が少ないのは、こうした状況にある NPO から今回のアンケートへの回答は得にくいのではないかという推測もできますので、コロナ禍の影響下において活動を行うことが出来なかった NPO は少ないとは断言できないと考えます。

[NPO が抱える課題]

予め設定した項目の中では「人材不足」が最も多く、「資金難」「高齢化」「運営」は概ね同程度でした。高齢化が進み後継者不足のため人材不足となっていたり、資金難から運営面で課題を抱えているなどのケースも想定できますが、複数回答可とした中で「人材不足」を選ぶ NPO が多いことから、人材の確保・育成は今後の NPO へのサポートの中でも重点事項であると思われます。

特に、若年層のスタッフを確保し育成することを課題としている NPO が多いことは自由記述からも読み取れますが、人材の確保や人材育成研修等にとどまらず、NPO の活動の魅力を発信するなどの取り組みも合わせて実施していく必要もあるのではないかと考えられます。

[受けたい研修、講座、個別相談等]

「資金調達・クラウドファンディング」や「経理・会計」「労務管理」「IT・SNS」「広報・宣伝」など、これまでもニーズが高かったテーマを希望する NPO は多く見られましたが、近年話題になることが多い「SDGs」も同程度の回答数となっています。

また、同じ分野や異業種間での交流を希望する NPO も多く、ワークショップ形式で参加者同士がテーマに沿って議論し、何らかの成果を生み出すようなイベントへのニーズも高いことが見受けられました。

[ニュースレターへの掲載]

全体の2/3が「希望する。」「掲載のしかたによっては希望する。」との回答であったことから、NPOの活動を広報するためのツールとしての役割は、ある程度果たしていると考えられます。一方で「掲載のしかたによっては希望する。」「希望しない」を合わせると70%超となることから、掲載内容についての工夫の必要もあるのではないかと考えられます。

[NPO 同士、また異なるセクターとの交流、連携、協働]

「希望する。」「内容によっては希望する。」を合わせると80%超になりますが、自由記述からは交流・連携先として希望する対象がNPO、企業、学校、行政のように多岐に渡っていることが見受けられました。また、交流や連携の目的が「仕事の受託」「採用マッチング」「子ども食堂の開設」のように具体的な意見も幾つか見られました。

[学生の職場体験の受け入れ]

「協力できる。」「条件によっては協力できる。」を合わせて70%超となり、学生の社会体験の受け皿となりうるNPOは少なくないと思われまます。学生も授業の一環でSDGsを学ぶ機会が増えており、その実践の場としてNPOでの職場体験も有効なのではないかと考えられます。また学生と触れ合うことで、高齢化や後継者不足に悩むNPOの課題解決の一助になるのではないかと考えられます。

[サポセンへの意見・要望]

自由記述の内容から「情報提供」「組織運営等の相談」「他団体との交流」など中間支援へのニーズは高いことが見受けられます。加えて「会計監査」「助成金の申請サポート」「他団体の取り組みや好事例の紹介」など具体的な内容を挙げるNPOもありました。また講座のオンライン活用やその様子をアーカイブするなどの要望も幾つか見られました。

以上、今回ご協力いただいたアンケート調査を総括致しました。このアンケートの結果を今後のサポセンの事業に生かしてまいりたいと存じます。ご協力いただいた皆様には改めて御礼申し上げます。

なお、アンケート調査は少しでも多くの情報を把握したいことから現在も継続しております。まだご回答いただけていないNPOの皆様も、是非ご協力をお願い致します。

なお、アンケートフォームは以下URLもしくはQRコードからアクセス下さい。

何卒、よろしくお願い申し上げます。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeU_WS_Vah7N1PHgdVv_vVVINVTN5dtrYjF0XvMdVZKuuOrhA/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0

